



2013 年 5 月 15 日

BMW ピニンファリーナ・グラン・ルツソ・クーペ

➤ **究極のエレガンス。**

ミュンヘン発:

5 月 24 日、コンコルソ・デレガンツァ・ヴィラ・デステ 2013 において、輝かしい伝統をもつ 2 つの自動車メーカー、BMW グループとピニンファリーナは、初のコラボレーション・カーとなる、BMW ピニンファリーナ・グラン・ルツソ・クーペを初披露する。自動車の過去と未来をつなぐモデルである。

この真のエレガンスを体現するモデルは、両社の協力によって生みだされた。昨年のコンコルソ・デレガンツァ・ヴィラ・デステにおいて BMW ザガート・クーペが発表されたが、今回の BMW ピニンファリーナ・グラン・ルツソ・クーペはこれに続くものである。常に新たな開発の機会を模索する BMW グループは、他のデザイン・スタジオと徹底的にクリエイティブなやり取りを行い、2 つの異なるデザイン・アプローチから、創造力の息吹を感じさせる、斬新で、エキサイティングなクルマを生み出した。ピニンファリーナのデザイン・チームとの緊密なコラボレーションにより、BMW らしさと、ピニンファリーナの洗練された魅力を刻み込んだ、個性あふれる、これまでにないタイプのクルマが創造され、ハイエンドのラグジュアリー・クラスに仲間入りする。BMW ピニンファリーナ・グラン・ルツソ・クーペは、BMW ならではのエレガンスとエクスクルーシブな魅力に新たな次元を加える。

この 1 台限りの精緻なモデルは、一目見ればイタリア仕込みのエクスクルーシブな魅力と現代的な洗練で魅了される。ゆったりとしたサーフェス・デザイン、緊張感あふれる輪郭ラインがエレガントな車両ボディを強調し、ロング・ホイールベース、張りのあるエンジン・フード、ショート・オーバーハング、セットバックしたグリーンハウスとなめらかに傾斜するルーフ・ラインといった BMW ならではのプロポーションを備えた BMW ピニンファリーナ・グラン・ルツソ・クーペは、走り出す前から確固たるダイナミクスを感じさせる。サイド・プロファイルのパワフルな印象を強調するのは、横に張り出したテーパー形状で、ダイナミックなエレガンスを添える。エクステリアは、エンジン・フードの下にパワフルな V12 エンジン収め、パワーとエレガンスのモダンな調和を演出している。

インテリアでは、コンテンポラリーなエレガンスとラグジュアリーが完璧に融け合っている。エクスクルーシブな魅力、快適性、スポーティさが融合し、独特なインテリアを味わえる。キャビンの流線的な形状と、クラシカルな BMW のドライバー志向の設計は、ピニンファリーナのスタイルをプラスし、まったく新たな魅力を生み出している。

BMW グループについて

BMW グループは、BMW、MINI、ロールス・ロイスというプレミアム・ブランドを擁する、自動車およびモーターサイクルのトップ・メーカーの一つであり、世界 13 カ国に 28 の製造工場を有し、140 カ国以上に販売網を構築しているグローバルな企業である。

2012 年における自動車総販売台数は 185 万台、モーターサイクルは 11 万 7 千台となっている。2012 年の売上高は 768.5 億ユーロ、税引前利益は 78.2 億ユーロを計上した。また、2012 年末時点における従業員数は 105,876 名である。

BMW グループは常に長期的な視野と責任ある行動を企業の指針とすることで成功をおさめており、その結果、すべてのバリュー・チェーンにおける環境的および社会的持続性、責任のある製品作り、さらには資源保護に対する明確なコミットメントを企業戦略の不可分な要素として確立している。このような努力が実を結び、BMW グループはダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスの自動車部門において、8 年連続でトップに選定されている。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 9:00-20:00 年中無休

BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室:03-6259-8026(製品広報)